KEIZAI DOYUKAI

23-25140-0004
2023年5月8日
（公社）経済同友会
2022年度会員セミナー
委員長　程　　近　智
委員長　林　　信　秀

各地経済同友会会員各位

〈完全リアル〉第1364回会員セミナーのご案内

下記要領により、第1364回会員セミナーを開催いたします。

我が国の代表的な伝統芸能の一つである人形浄瑠璃文楽は，太夫・三味線・人形遣いの三業一体で醸し出す、世界でも例を見ない総合芸術であり、海外でも高い評価を得ています。

そこで今回は人形遣いの第一人者である三世 桐竹 勘十郎氏をお招きし、「文楽の魅力」と題してお話いただきます。

人形に命を吹き込む「人形遣い」は、一体の人形を「主遣い」「左遣い」「足遣い」と呼ばれる3 人が息を合わせて操ります。切磋琢磨した3 人の技で操られる人形は、人間の喜怒哀楽や細かな心情の機微を感情豊かに演じます。

当日は、こうした実演を交えて、300 年以上の長い歴史を持つ文楽の奥深い魅力についてお話いただく予定です。大変興味深いお話をいただけるものと存じます。多数ご出席いただきますよう、お願い申し上げます。

記

＜完全リアル開催＞

1. 日　時：2023年6月1日（木）10：30～12：00
2. 会　場：　ホテルグランドアーク半蔵門　4階富士の間（地図添付）千代田区隼町1番1号　TEL：03-3288-0111
3. 講　師：三世　桐竹　勘十郎氏（人形浄瑠璃文楽座 人形遣い ／人間国宝）
4. テーマ：文楽の魅力

ご略歴：　1953年大阪生まれ。父は二世桐竹勘十郎。14歳で文楽協会人形部研究生となり、三代吉田簑助に師事。2003年に三世桐竹勘十郎を襲名する。国立文楽劇場(大阪)、国立劇場(東京)での定期公演のほか、NHK『にほんごであそぼ』、同『プロフェッショナル 仕事の流儀』など、マスメディアに出演し、文楽と人形の魅力を広く伝える。紫綬褒章、日本芸術院賞、国立劇場文楽賞文楽特別賞、同文楽大賞、など受賞歴多数。
2021年重要無形文化財保持者（人間国宝）認定。

◆ご参加希望の方は、**https://questant.jp/q/kakuchi0601** にて5月25日（木）迄に必要事項ご記入の上、お申込みください。
定員に達し次第、受付を締め切らせていただきますので、ご了承ください。

上記URLからのお申込みが難しい方は、メールにてご参加者氏名、氏名カナ、ご所属経済同友会、会役職、企業名、メールアドレス、電話番号をご連絡ください。

＜お願い＞
・本会合は、会員限定のセミナーです。会員ご本人様以外の方のご参加はご遠慮ください。
・ご出席からご欠席に変更される場合は、お手数ですがお電話もしくはメールにてご連絡をお願いいたします。
・当日はお名刺をご持参いただき、受付にてご提出いただきますようお願いいたします。

本件担当：経済同友会　事務局　川筋・小倉・織田　TEL：03-3211-1271/ kaiin-seminar@doyukai.or.jp